



(損保版)

第1～4月曜日発行
発行所 新日本保険新聞社
大阪市西区靱本町1丁目5-15
(郵便番号550-0004)
電話 (06) 6225-0550 (代表)
FAX (06) 6225-0551 (専用)
購読料 1か月2420円
(消費税、送料込み)
©新日本保険新聞社 2025

78th
Anniversary
since 1947

創業昭和22年

保険・共済業界と
共に歩んで78年

一層のCSR活動に取り組む

日本代協

2024年度臨時総会を開催



小田島会長

日本代協（小田島綾子会長）は3月14日、東京・千代田区の損保会館で、2024年度臨時総会を開催した。総会では2025年度事業計画案承認の件、正会員会費額案承

認の件、収支予算案承認の件などについて審議し、いずれも承認可決された。議案審議に先立ち挨拶した小田島会長は、2月

の大船渡市で発生した山林火災や14年前に起きた東日本大震災などの自然災害について言及し「地域に根ざし、仕事をする私

たちは代理店は過去に起きた自然災害や事

起きた自然災害や事

故などの恐ろしき、被害がおよぶ範囲を知っている。そしてリスクマネジ

メントの考え方をもち、お客様と対話することが

できる。防災、減災、リスクコントロールの視点

お客様のご要望に関わりながら、保険の普及に向けて仕事をしていきたい」と述べた。

次いで、2024年度の代協の取組みを振り返り、ぼうさい探検隊マッ

プコンクールでは過去最高人数となる1765名

の子供たちがマップづくりを体験し、339マップの提出になったことや、損害保険大学課程教育プログラム

のコンサルティンクコースの受講申込者が目標の2倍以上となる

1851名になったこと、仲間づくり推進（会員増強）が全国目標を達

成したことなどを報告し、取組みにあたった各委員会に対して謝辞を述べた。

2025年度事業計画のうち、CSR活動については全国一斉にSDG

s 17目標のなかから選定と宣言を行い、従来の取組みに加え、脱炭素に向

けたペーパーレス化や環境配慮型ごみ袋の使用、SDGs勉強会の実施、各県とのSDGs協定を

はじめとして一層のCSR活動に取り組むこととした。

損保協会が主催するぼうさい探検隊マップコン

クール（会員増強）が全国目標を達成したことなどを報告し、取組みにあたった各委員会に対して謝辞を述べた。

2025年度事業計画のうち、CSR活動については全国一斉にSDG

s 17目標のなかから選定と宣言を行い、従来の取組みに加え、脱炭素に向

けたペーパーレス化や環境配慮型ごみ袋の使用、SDGs勉強会の実施、各県とのSDGs協定を

はじめとして一層のCSR活動に取り組むこととした。

損保協会が主催するぼうさい探検隊マップコンクール（会員増強）が全国目標を達成

したことなどを報告し、取組みにあたった各委員会に対して謝辞を述べた。

2025年度事業計画のうち、CSR活動については全国一斉にSDG

s 17目標のなかから選定と宣言を行い、従来の取組みに加え、脱炭素に向

けたペーパーレス化や環境配慮型ごみ袋の使用、SDGs勉強会の実施、各県とのSDGs協定を

はじめとして一層のCSR活動に取り組むこととした。

損保協会が主催するぼうさい探検隊マップコンクール（会員増強）が全国目標を達成

したことなどを報告し、取組みにあたった各委員会に対して謝辞を述べた。

2025年度事業計画のうち、CSR活動については全国一斉にSDG

s 17目標のなかから選定と宣言を行い、従来の取組みに加え、脱炭素に向

けたペーパーレス化や環境配慮型ごみ袋の使用、SDGs勉強会の実施、各県とのSDGs協定を

はじめとして一層のCSR活動に取り組むこととした。

損保協会が主催するぼうさい探検隊マップコンクール（会員増強）が全国目標を達成